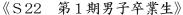
## 昭和20・30年代のようす

## (1) 昭和20年代の写真から





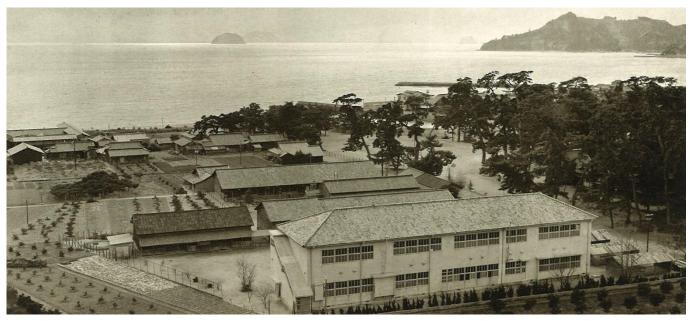


《S25 温泉郡陸上大会優勝記念》



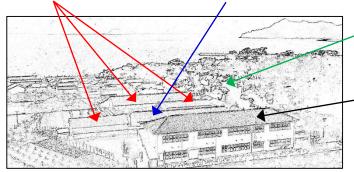
《当時の校門と校舎》

- ※ 戦後の学制改革により、昭和22年4月に本校の前身となる「東中島村立東中学校」が創立されました。左の写真は、その当時の第1期生男子の写真です。写真の背景に写っているのが、当時の校舎のようです。場所は、長師の海岸で、現在の特別養護老人ホーム「姫ヶ浜荘」がある辺りです。「統一青年学校」用に造られていた校地と校舎を利用し、更に、旧海軍屋舎や養蚕室を移築したと町史に記されています。学校沿革史には、「風光気候等、自然環境に恵まれ、教育場として希に見る適地である。」との記述も見られます。しかし、全校生徒342名に対して教室数が足りず、中島東小学校の4教室(中島東国民学校の旧高等科教室)を借りて授業を行っていたため、校舎の増築を強く要望し、昭和23年5月に新校舎が落成します。その後、昭和30年9月には、2階建ての特別教室が新築落成するようになります。
- ※ 昭和27年に、町制の実施により「中島町立中島中学校」に校名が変更となりました。校歌などができたのは、この時期のようです。



《開校当時の3棟の校舎》

《昭和23年の新校舎》



《運動場》

- 《昭和30年の特別教室》

## (2) 昭和30年代の写真から



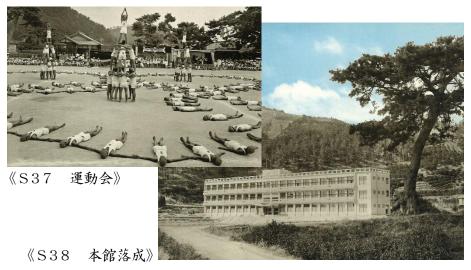
《S30 特別教室落成》

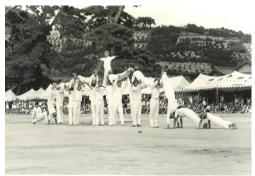


《S37 女子バスケットボール部》



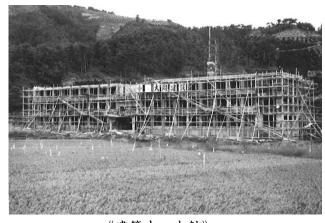
《S37 野球部》





《S39 運動会》

- ※ 昭和38年2月に、待ちに待った統合中学校の本館が、現在の場所に新築落成しました。
- ※ とは言え、グラウンドはまだ無いため、体育の授業がある度に、姫ヶ浜の運動場まで走って行って体育の授業を行っていたそうです。また、バレーボールやバスケットボールなどの室内競技の部活動も、外で行っていました。
- ※ 本館の落成に伴って、昭和38年10月に「津和地教場」と統合することになり、姫ヶ浜の旧校舎は寄宿舎として改修されて利用されるようになりました。(寄宿舎に関しては、本校ホームページの「青潮寮」のコーナーで紹介していますので、そちらもご覧ください。)
- ※ 昭和39年12月には、技術科教室が本館の北側に落成しました。



《建築中の本館》



《技術科教室》